

## 【地域デザイン科学研究科（修士課程）経済経営専攻アドミッション・ポリシー】

令和4年7月13日大学院経済学研究科委員会制定

### 1. 教育目標と求める学生像

経済経営専攻では、以下のような学士あるいはそれに準ずる社会人を選抜して受け入れます。

- ・ 経済学，経営学，会計学の専門知識を身につけ，諸課題に応用し実践し，社会に還元する意欲と素地をもっている
- ・ 自らの問題意識のもとに研究課題を設定し，必要な情報や知見を収集し整理し，課題の解決に向けて分析を展開する意欲と素地をもっている
- ・ 蓄積されてきた知見や諸議論を論理的思考のもとに整理し分析することができ，また自らの主張や意見を論理的に説明する意欲と素地をもっている
- ・ グローバルな視野をもってローカルに行動する意欲と素地をもっている

### 2. 入試の際に求める知識・技能・関心

上記の目的を達成するため，以下に掲げる関心，知識，技能を有している志願者を求めます。

- ・ 経済，経営，会計分野の理論的，実践的諸課題に関する探究心
- ・ 大学院における研究の基礎となる当該分野や領域についての学力
- ・ 大学院における研究に関する明確な問題意識と計画

上記の観点から，一般入試を実施し，加えて，多様な問題意識の志願者に対応するために次の4つの特別入試を実施しています。

- ・ 学類所属生特別入試：本学経済経営学類において所定基準以上の成績を収め，これまでの学習内容を基礎に，さらに高度な研究の継続を希望する志願者を対象にした特別入試
- ・ 社会人特別入試：社会人としての経験を活かして明確な問題意識をもって研究に励もうとする，意欲的な志願者を対象とする特別入試
- ・ 商業科・公民科教員特別入試：高等学校教育での経験や問題意識を基礎にして，最新の学術知識を修得し教育の現場に還元していこうとする志願者やキャリアアップを図りたいと考える志願者を対象にした特別入試
- ・ 修士再履修特別入試：明確な目的意識のもとに，これまでの研究成果の上にさらに経済・経営分野の研究を積み上げていこうとする意欲的な志願者を対象にした特別入試

### 3. 入学者選抜の基本方針

「入試の際に求める知識・技能・関心」を各入試区分において、下表に示した方法で評価します。

入試区分	基礎学力	探究心	問題意識
一般入試	筆記試験（外国語科目，専門科目）， 面接	研究計画書 面接	研究計画書 面接
学類所属生 特別入試	専門領域科目 GP 平均，面接	研究計画書 面接	研究計画書 面接
社会人特別入試	業績報告書，面接	研究計画書 面接	志願理由書 面接
商業科・公民科教 員特別入試	業績報告書，面接	研究計画書 面接	志願理由書 面接
修士再履修 特別入試	業績報告書，面接	研究計画書 面接	志願理由書 面接